



三河台小×SDGs

地球環境の改善に向けて行動を起こそう!【6年総合的な学習の時間】

福島市立三河台小学校では、6年生の「地球環境の改善に向けて、自分たちで何か行動を起こしたい」という思いから、総合的な学習の時間を中心とした SDGs の学習に取り組みました。ごみ拾いやリサイクル、節電、節水、酸性雨測定、食品ロスなど、子ども一人一人が自分でテーマを決め、地球環境の改善のためにできることを探究してきました。

<地域に降った雨の液性を測る>

<地域のごみ拾い>



<節水の方法を伝えるポスター作製>

節水プロジェクト☆

水のムダをなくそう!

私たちの大切な地球を守る対策をやっていますか?
まず、私たちはみなさんに「水のムダをなくす」つまり、節水に協力してもらいたいと思います。



☆水出し実験をしてみた☆

私たちは、バケツを2つ用意し、同時に水を出してみました。一方は、水の勢いを良くし、もう一方は、エンピツの一本分ぐらいの太さに出して、30秒間やってみました。さあ、どのくらいの水がムダになってしまったのでしょうか。



☆結果☆

左の写真を見てみると、...



こんなに多くの水が出すぎによってムダになっていることが分かります。もったいないですね。

なので、私たちの実験から一つ伝えたいことがあります。
水のムダをなくせるように自分でも心がけて友達や家族の人と声をかけ合い少しでもムダを無くしていきますよ!
例えば、手洗いをしている時や歯磨きをしている時に気を付けていきましょう。

三河台小学校6年3組CO2減らし隊



自分たちが できること!



<拾ったごみをリサイクルする>



<節電を呼びかけるシールを貼る>



<電化製品の使用電力を調べる>



<不要な洋服でぬいぐるみを作る>



これからは自分たちで地球を守り続けられるようにしたい!

<探究した成果を地域の方へ発信する>

<探究した成果を下級生に発信する>



地球環境の改善に対する周囲の意識を高めようと、地域の方々や下級生などへ探究した成果を発信しました。また、探究を通して、節電や節水、給食の食べ残しの軽減など、一人一人の行動の変容も見られました。